ねりまの駅めぐり 20駅目
新江古田駅
都営大江戸線
次は終点 練馬駅

練馬と中野の区境にある大江戸線の新江古田駅。かつて田園地帯だったこのあたりは千川上水とのゆかりも深く、町には今もその面影を残すスポットが点在しています。

駅名のふしぎ ～えごたとえこだ～

平成9年に開業した大江戸線の新江古田駅は、近くの西武池袋線の江古田駅とともに、駅名の読み方がよく話題になります。

江古田駅は「えこだ」で、新江古田駅は「しんえこた」と読み、同じ江古田でも読み方が違っています。また、大江戸線の方は中野区側に駅名と同じ江古田という地名があるのに、池袋線周辺には見当たりません。ただ、江古田駅周辺の旭丘という地名は、昭和35年までは江古田町だったそうですから、練馬区にも江古田の地名があったことになります。駅名は、その名残りなのでしょうか。

中新井川沿いの公園には、地名の由来になったともいわれるエゴノキの森が今も残っているそうです。

▲新江古田駅

▲中野区との区境を流れる中新井川

武蔵学園記念室に残るふるさと練馬

江古田通りから西へ足を延ばし、緑豊かな武蔵学園を訪ねました。

大正11年創立の武蔵学園は、わが国初の私立7年制の旧制武蔵高等学校を前身としています。学園内には現在中学・高校・大学があり、平成6年には学園創立70周年記念事業の一環として、武蔵学園記念室ℹ️が開設されました。

キャンパス内の大講堂2階にある記念室には、学園の資料を中心に、豊玉や江古田などの郷土資料や写真など、収蔵数は1万点を超えます。これらの資料は地域に開かれた学園をめざして、広く一般公開されています。

中でも貴重な資料が、暗渠化される以前の千川上水に関する文献や写真です。千川上水の研究家でもある記念室の鈴木勝司さんによると、「これらの写真は、昭和15年頃に旧制高校の生徒が千川上水を調査したときに撮影したものです。当時はカメラが貴重で、人物ではなく川の風景などを撮る人はおらず、ましてや野外でカメラを持っているだけでとがめられた時代でした。生徒たちが編さんした冊子『千川上水』は、今では貴重な資料になりました。

●武蔵学園記念室（豊玉上1－26の1）

◆都営大江戸線新江古田駅下車徒歩10分
◆開室時間/月曜～金曜、10時～16時（12時30分～13時30分は昼休みのため閉室）、祝日は休み
◆入室無料　◆問合せ ☎（5984）3748

▲昭和3年建築のクラシックな大講堂は、日比谷公会堂や大隈講堂の設計者によるもの

また、キャンパス内にも湧水と呼ばれるかつての千川分水が流れており、武蔵野の面影を残す川畔の自然は学園の貴重な財産となっています。昔は川の周囲に水田や畑が広がり、歴代の教職員や生徒たちの手で護岸整備や植樹が行われたとか。灌川は昭和27年頃には千川上水の暗渠化で水路がたたれ、雨水の溜まり場に。その後、創立60周年記念の蘇生事業で水路跡を復元、雨水や建物の地下に溜まる湧き水を循環させて、再びせせらぎの音が復活しました。野鳥や水生生物も生息する川畔には、近隣の小学生が見学したり、保育園児が遊びに来たりするそうです。

懐かしい千川上水に会いたくなったときには、ぜひ記念室や灌川にどうぞ。

ほかにも学園内には知られざるスポットがあり、驚いたのはテレビ等で報じられている練馬の気温が実は学園の敷地内で観測されていたこと。もともとは旧制高校の気象部から始まり、その後中央気象台の中新井観測所となり、昭和52年からは気象庁のアメダス（地域気象観測システム）の練馬観測所❷として活躍しています。「ここの気温が東京の最高気温になることも多いですね。季節にもよるけれど、都心の気温に2度プラスすると練馬の気温になりますよ」と鈴木さんは話されます。

「今風の言葉で言えば、アーカイブス（写真や文書の記録・保存）が記念室の仕事ですが、地域の人々へのサービスも常に心掛けています。見学や閲覧も自由なので、気軽に利用して欲しいですね。『武蔵学園記念室』のホームページで最新情報もお伝えしていますから、ぜひご一覧下さい」。記念室は平日のみの開室ですが、来室者への展示説明もしてもらえるとか。常設のほか、千川上水展や学園の自然の写真展なども随時開催されるので楽しみですね。

守衛所に申し込めばキャンパス内の散策も自由なので、これからの季節、赤や黄に染まった美しい灌川の紅葉めぐりを楽しんでみてはいかがですか。

▲芝生内では気温、風向、風速、降水、日照などが観測されています。（百葉箱は高校気象部のもの）

中新井川付近から氷川神社まで歩いて

目白通りを越えて、中新井川方面に住宅街を歩いてみました。下徳田橋付近にはカトリック教会や修道院、病院が建ち並び、この一角だけ異国ムードが漂っています。すぐ近くに旧国立療養所中野病院があったからでしょうか。

さらに西へ進むと、環七通り沿いに、旧中新井村（現在の豊玉北区）の鎮守として信仰を集めた豊玉氷川神社❸があります。江戸時代後期に建てられたといわれる旧拝殿が、今は絵馬を納める額殿として残っています。これは釘を一切使わず建てられた珍しい建物です。

参道脇には、大小さまざまな8個の楕円形の河原石が並んでいました。この石は江戸後期から明治にかけて、関東地方で行われた若者の力だめしに使われた力石です。農村の娯楽といえば神社の祭礼ぐらいしかなかった時代、踊りや芝居、相撲力だめしなどは村人にとって待ち遠しいものでした。村々から集まった若者たちは大きな石を持ち上げて力自慢をし、勝者の石は神社に奉納されました。村人の声援を受けて、力くらべをする若者たちの姿が目に浮かぶようですね。

まち歩きには最適な秋、この地に伝わる歴史や文化に触れてみませんか。

▶力石は重さや村名が刻まれ、中には五十五貫の巨石も。（ちなみに1貫は3.75kg）

●豊玉氷川神社（豊玉南2の15）

特集 クイズで みどりに詳しくなろう！
ねりまの秋編

第一問 薬用植物

薬用植物には、秋に花が咲くものもあります。次のうち薬用植物じゃないのはどれ？

B キキョウ

C オミナエシ

A ツワブキ

第二問 針葉樹

公園でよく見かける針葉樹には、秋に紅葉し、冬に落葉するものがあります。ラクウショウともう一つは何？

A ヒマラヤスギ
B ヒノキ
C メタセコイア

秋の様子

冬の様子

第三問 ヒガンバナ

秋のお彼岸時期に真っ赤な花を咲かせるヒガンバナ。葉が出るのはいつ？

A 早春
B 秋
C 初夏

ワンポイントみどり情報
赤だけでなく、白いヒガンバナも見られる牧野記念庭園

牧野記念庭園（東大泉6－34－4）

夏の雲公園（光が丘3－4）

練馬区の主な公園・憩いの森・街路樹

秋の陽公園（光が丘2－5－2）

武蔵関公園（関町北3－45－1）

都立石神井公園（石神井台1－26－1）

第四問 防火樹

水分を多く含む葉、ぶ厚い樹皮、強い再生力で防火に優れていると言われ、街路樹としても使われる落葉樹は何？

A イチョウ
B プラタナス
C サクラ

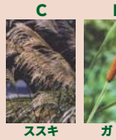
ワンポイントみどり情報
防火樹は、火災の延焼を防ぐために、家屋などの周囲に植える木のこと。常緑樹では、サンゴジュ、カシ、シイなどがあります。お寺や神社などにも多く植えられていますよ。

サンゴジュ

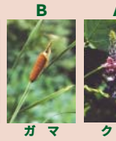
スダジイ

第五問 穂（花）

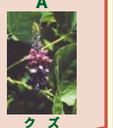
秋に実が熟すと、穂がもこもこと、竹串に刺した様子に見えることから、ある調理法の語源にもなっているのは何？



C ススキ



B ガマ



A クズ

第六問 実

鳥が大好きで、秋早くにみんな食べてしまう紫色の美しい実を持つ植物は何？

A ムラサキシキブ
B イイバラ
C マンリョウ

第七問 樹木

幹の色や樹皮の様子で見分けることができるケヤキの仲間。ケヤキの幹はどれ？

ケヤキ…大木になると樹皮がウロコ状にはがれることが多い
エノキ・ゴツゴツしてるが樹皮ははがれないムクノキ…縦に縞模様ができ、大木になると振長くはがれることが多い

ケヤキの仲間の幹の特徴

ワンポイントみどり情報

プレゼントクイズ

正解者の中から抽選で10名様に花の種プレゼント！

下の絵は、植物の葉の形です。絵と名前をそれぞれ組み合わせてください。

A アオギリ
B ナンキンハゼ
C イチョウ
D ケヤキ
E サクラ

※正解は10月21日以降に、都市整備公社ホームページ（http://www.zai-ntk.or.jp/）に掲載いたします。

下記の内容を書いて、ハガキかファクスで、ご応募下さい。

記入内容
・クイズの答え
ア－○、イ－○、
ウ－○、エ－○、
オ－○
・住所
・氏名
・「こもれび」の感想

あて先
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1
(財)練馬区都市整備公社
こもれび編集室
FAX 3993-8070

※当選発表は、発送をもって代えさせていただきます。

10月20日消印有効

ねりまの秋 編 答え

第1問 A
第2問 C （A、Bは常緑樹）
第3問 B
第4問 A
第5問 B （「蒲焼き」の語源といわれている）
第6問 A
第7問 C （Aはエノキ、Bはムクノキ）

何問正解しましたか？
プレゼントクイズにも挑戦して、ぜひ、ご応募くださいね。

simfonia豊玉
入居申込受付中
高齢者向け賃貸マンション
新しい暮らがここから始まる
都心隣接なりではのクオリティとセンス
自由に変化した新しいライフステージへの期待
「シンフォニア豊玉」で始てるシニアライフの誕べ
◎練馬駅徒歩7分、都心へも快適アクセス
◎1LDK 約55㎡が、月13．5万円から
（管理費別）
◎管理人常駐
◎ペット同居可（規約あり）
名称／シンフォニア豊玉（高齢者向け賃貸マンション）　所在地／練馬区豊玉北6-19-2
お問合せ先 0120-41-6592 03-5952-0076
土・日・祝のお問い合わせは上記へ
www.simfonia.jp
日立グループ
愛宕産業株式会社 〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-9-7(日池袋ビル) TEL.03-5952-5211 FAX.03-5952-5212

INFORMATION

建築無料相談をご利用ください

毎月第4月曜日に、専門の建築士がお住まいに関する様々なご相談（新築・改築、苦情、工事業者とのトラブル、公的融資や耐震診断に関することなど）に無料でお応えします。どうぞお気軽にご活用下さい。

次 回 10月24日(月)
次々回 11月28日(月)
時 間 午前10時～12時
　　午後1時～4時
場 所 区役所本庁舎1階
　　臨時窓口

【主催】社団法人東京都建築士事務所協会練馬支部 ☎・FAX（3920）9901

練馬の秋のフェスティバル ～「第28回練馬まつり」が開催～

「練馬まつり」は、春の「照姫まつり」とともに、練馬の2大まつりとして区民に親しまれる秋の祭典で、例年10万人以上の人出で賑わいます。今年も、たくさんの催し物で会場を盛り上げます。ぜひご来場ください。

日時 10月16日(日) ※小雨決行
　　午前10時30分～午後3時30分
会場 練馬総合運動場及びその周辺

練馬総合運動場	おまつり通り	平成つつじ公園
<ステージ> 歌謡ショー（大津美子）・ジャズバンド（酔狂座）等 <ふれあい広場> 工作教室等 <出展広場> 地方物産等（111団体）	大根おどり・サンバ・よさこい踊り 等	中国雑技・ハワイアンダンス・インド舞踊 等

【問合せ】練馬区商工観光課ふるさとまつり係 ☎（3993）1111（代）